



平成 18 年 8 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社アイケイコーポレーション  
代 表 者 名 代表取締役社長 加 藤 義 博  
(コード番号 3377 東証二部・J A S D A Q)  
問 合 せ 先 経営管理室・人財管理室・  
経営企画室管掌  
取 締 役 松 本 博 幸  
( TEL. 03-5773-8414 )

## 東京証券取引所市場第二部への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、平成18年8月21日、東京証券取引所市場第二部に上場致しました。  
今後とも、なお一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。  
上場に伴い、当社の最近の決算情報等につきまして下記別添資料のとおりお知らせいたします。

(別添資料)

- ・「平成18年8月期第3四半期財務・業績の概況(連結)」(平成18年7月14日公表済)
- ・「平成18年8月期業績予想(連結)に関するお知らせ」(平成18年7月14日公表済)
- ・「平成18年8月期(第8期)配当実施に関するお知らせ」(平成18年4月17日公表済)

- (注) 1 . 平成18年7月14日公表の「平成18年8月期第3四半期財務・業績の概況(連結)」においては、個別経営成績の概況も記載しておりますが、本日公表の別添資料には、個別財務諸表を追加記載しております。  
また、1株当たり予想当期純利益(連結・個別)におきましても、平成18年7月28日開催の取締役会にて決議いたしました新株式発行(普通株式)に伴い変更しております。
- 2 . 別添資料記載の平成18年8月期における業績予想(連結・個別)及び配当実施に変更はございません。



平成 18 年 8 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 7 月 14 日  
（JASDAQ・コード番号：3377）

会 社 名 株式会社アイケイコーポレーション  
(URL <http://www.ikco.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 加藤 義博  
責任者役職・氏名 経営管理室 人財管理室 松本 博幸 TEL (03)5773-8414  
経営企画室管掌取締役

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
税金費用の計算等については、簡便な方法を採用しております。  
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 8 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 17 年 9 月 1 日～平成 18 年 5 月 31 日)

平成 18 年 8 月期が連結財務諸表作成初年度に当たるため、前年同四半期及び前連結会計年度の記載は行っておりません。

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注) 百万円未満切捨

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 18 年 8 月期第 3 四半期	11,883	( )	953	( )	1,020	( )	519	( )
平成 17 年 8 月期第 3 四半期		( )		( )		( )		( )
(参考) 平成 17 年 8 月期								

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成 18 年 8 月期第 3 四半期	10,600	74	10,545	09
平成 17 年 8 月期第 3 四半期				
(参考) 平成 17 年 8 月期				

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 平成 18 年 1 月 17 日付で、普通株式 1 株につき 4 株の分割を行っており、平成 18 年第 3 四半期の 1 株当たり四半期(当期)純利益及び潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益は、当該株式分割が期首に行われたものとして算出しております。

[ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期におけるわが国経済は、海外需要の拡大により輸出や設備投資は底堅さを維持し、個人消費も堅調に推移しております。景気は順調に回復しておりますが、原油価格の高騰、ゼロ金利解除の時期、株式及び為替市場の動向等の要因が、国内経済に与える影響も懸念される状況であります。

このような環境の下、当社は従来の「ロードサイド（RS）型店舗」に加え、新しい店舗形態として生活密着エリア（駅前、商店街等）への「戦略型小規模（SS）型店舗」の出店を積極的に展開してまいりました。当期における当第3四半期末までの出店数につきましては、松戸店など「RS型店舗」7店舗、池袋店など「SS型店舗」7店舗、小売販売事業「i-knew（アイニュー）」（神奈川県相模原市）1店舗の合計15店舗でありました。これにより、当四半期末現在の店舗数は、RS型店舗40店舗、SS型9店舗、小売販売事業1店舗、パーツ販売事業1店舗の計51店舗となりました。

また、平成18年6月1日に施行された駐車違反取締り強化を柱とした「改正道路交通法」に対応し、当社のビジョンである「オートバイライフの総合プランナー」との連動及び実現を図るために、駐車場事業で実績のある「カーテック株式会社」と業務提携し、合併会社である「株式会社パーク王」を平成18年3月1日に設立いたしました。（当第3四半期より新たに連結子会社としております）

当第3四半期の業績に関しましては、複数広告媒体への出稿とRS型店舗、SS型店舗出店の相乗効果が顕著となり、収益の増加に寄与いたしております。また販売費及び一般管理費の削減効果も営業利益を押し上げる結果となりました。その結果、当第3四半期は売上高11,883百万円となり、営業利益953百万円、経常利益1,020百万円、当第3四半期純利益519百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(注) 百万円未満切捨

	総資産	純資産	株主資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成18年8月期第3四半期	3,675	2,584	70.1	52,465 29
平成17年8月期第3四半期				
(参考)平成17年8月期				

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(注) 百万円未満切捨

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年8月期第3四半期	538	368	498	1,468
平成17年8月期第3四半期				
(参考)平成17年8月期				

[ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,468百万円となりました。

営業活動により獲得した資金は538百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の計上(1,019百万円)、減価償却費の計上(105百万円)及び法人税等の支払額(513百万円)があったことによるものであります。

投資活動により使用した資金は368百万円となりました。これは主に新規出店にともなう有形固定資産の取得(200百万円)、敷金・保証金の差入に伴う支出(136百万円)等によるものであります。

財務活動により使用した資金は498百万円となりました。これは主に短期借入金の返済(300百万円)及び長期借入金の返済(201百万円)によるものであります。

**3. 平成18年8月期の連結業績予想(平成17年9月1日 ~ 平成18年8月31日)** (注)百万円未満切捨

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	16,520	1,247	666

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 13,339円66銭

(注) 1. 1株当たり予想当期純利益(通期)につきましては、平成18年7月28日開催の取締役会にて決議いたしました新株式発行800株(普通株式)を含め算定しております。新株式発行に関する詳細につきましては、平成18年7月28日公表の「新株式発行並びに株式売出しに関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 上記連結業績予想の前提条件につきましては、本日開示いたします「平成18年8月期業績予想(連結)に関するお知らせ」にて別途記載しております。あわせてご参照下さい。

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

添付資料

〔参 考〕

1. 平成 18 年 8 月期 第 3 四半期の個別経営成績等の概況（平成 17 年 9 月 1 日～平成 18 年 5 月 31 日）

（注）百万円未満切捨

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 18 年 8 月期第 3 四半期	11,874	34.4	986	52.6	1,053	54.2	549	36.3
平成 17 年 8 月期第 3 四半期	8,835		646		683		403	
（参考）平成 17 年 8 月期	12,084	24.5	724	3,288.7	750	768.5	414	723.5

	総資産	純資産	株主資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成 18 年 8 月期第 3 四半期	3,684	2,607	70.8	53,061 22
平成 17 年 8 月期第 3 四半期	2,925	1,412	48.3	133,781 35
（参考）平成 17 年 8 月期	3,559	2,049	57.6	168,529 90

（注）1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 平成 17 年 8 月期第 3 四半期より四半期の実績の開示を行っているため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 平成 18 年 8 月期の個別業績予想(平成 17 年 9 月 1 日～平成 18 年 8 月 31 日)

（注）百万円未満切捨

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	16,464	1,302	698

（参考） 1 株当たり予想当期純利益(通期) 13,978 円 36 銭

（注）1 株当たり予想当期純利益(通期)につきましては、平成 18 年 7 月 28 日開催の取締役会にて決議いたしました新株式発行 800 株（普通株式）を含め算定しております。新株式発行に関する詳細につきましては、平成 18 年 7 月 28 日公表の「新株式発行並びに株式売出しに関するお知らせ」をご参照下さい。

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

添付資料

- ・(要約) 四半期連結貸借対照表
- ・(要約) 四半期連結損益計算書
- ・(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- ・参考:(要約) 四半期個別貸借対照表
- ・参考:(要約) 四半期個別損益計算書
- ・参考:(要約) 四半期個別キャッシュ・フロー計算書

添付資料

【添付資料】

平成 18 年 8 月期が連結財務諸表作成初年度に当たるため、前年同四半期及び前連結会計年度の記載は行っておりません。

( 1 ) ( 要約 ) 四半期連結貸借対照表

区分	当四半期 (平成18年8月期第3四半期末)	
	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)		
流動資産		
1. 現金及び預金	1,468,335	
2. 売掛金	250,343	
3. たな卸資産	627,730	
4. 前払費用	230,705	
5. 繰延税金資産	34,657	
6. その他	31,223	
貸倒引当金	2,021	
流動資産合計	2,640,974	71.9
固定資産		
1. 有形固定資産		
(1)建物及び構築物	320,167	
(2)その他	101,447	
有形固定資産合計	421,614	
2. 無形固定資産		
(1)ソフトウェア	248,903	
(2)その他	52,438	
無形固定資産合計	301,341	
3. 投資その他の資産		
(1)敷金・保証金	287,221	
(2)その他	24,453	
投資その他の資産合計	311,674	
固定資産合計	1,034,630	28.1
資産合計	3,675,605	100.0

添付資料

区分	当四半期 (平成18年8月期第3四半期末)	
	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)		
流動負債		
1. 買掛金	43,090	
2. 1年以内返済予定の 長期借入金	63,000	
3. 未払金	361,204	
4. 未払法人税等	337,437	
5. 賞与引当金	74,999	
6. その他	161,504	
流動負債合計	1,041,237	28.3
固定負債		
1. 長期未払金	50,197	
固定負債合計	50,197	1.4
負債合計	1,091,434	29.7
(純資産の部)		
株主資本		
1. 資本金	369,056	10.0
2. 資本剰余金	388,679	10.6
3. 利益剰余金	1,820,618	49.5
株主資本合計	2,578,354	70.1
少数株主持分	5,816	0.2
純資産合計	2,584,170	70.3
負債、純資産合計	3,675,605	100.0

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	当四半期 (平成18年8月期第3四半期)	
	金額(千円)	百分比 (%)
売上高	11,883,533	100.0
売上原価	5,873,520	49.4
売上総利益	6,010,013	50.6
販売費及び一般管理費	5,056,716	42.6
営業利益	953,296	8.0
営業外収益	75,642	0.6
営業外費用	8,858	0.0
経常利益	1,020,079	8.6
特別利益	4,979	0.0
特別損失	5,805	0.0
税金等調整前四半期純利益	1,019,253	8.6
税金費用	503,575	4.2
少数株主損失	4,183	0.0
四半期純利益	519,862	4.4

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。



## (3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成18年8月期第3四半期)
区分	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,019,253
減価償却費	105,521
賞与引当金の増減額(減少: )	74,999
売上債権の増減額(増加: )	213,160
たな卸資産の増減額(増加: )	16,940
仕入債務の増減額(減少: )	3,434
その他	81,580
小計	1,054,689
法人税等の支払額	513,933
その他	2,080
営業活動によるキャッシュ・フロー	538,674
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	200,793
無形固定資産の取得による支出	38,815
敷金・保証金の差入による支出	136,138
敷金・保証金の返還による収入	7,136
投資活動によるキャッシュ・フロー	368,610
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額	300,000
長期借入金の返済による支出	201,000
その他	2,602
財務活動によるキャッシュ・フロー	498,397
現金及び現金同等物の増減額(減少: )	328,333
現金及び現金同等物の期首残高	1,796,668
現金及び現金同等物の期末残高	1,468,335

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

〔参考〕

(1) (要約) 四半期個別貸借対照表

区分	当四半期末 (平成18年8月期第3四半期末)		前年同四半期末 (平成17年8月期第3四半期末)		増減額 (千円)
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	1,425,194		1,411,451		
2. 売掛金	249,845		20,972		
3. たな卸資産	627,728		429,247		
4. 前払費用	229,040		250,120		
5. 繰延税金資産	34,657		15,338		
6. その他	29,945		19,278		
貸倒引当金	2,021		195		
流動資産合計	2,594,389	70.4	2,146,214	73.4	448,174
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1)建物及び構築物	316,998		218,799		
(2)その他	100,076		46,261		
有形固定資産合計	417,074		265,061		
2. 無形固定資産					
(1)ソフトウェア	248,903		311,447		
(2)その他	52,438		5,516		
無形固定資産合計	301,341		316,964		
3. 投資その他の資産					
(1)敷金・保証金	277,182		171,015		
(2)繰延税金資産	15,945		12,774		
(3)その他	78,507		16,247		
貸倒引当金	-		3,046		
投資その他の資産 合計	371,635		196,990		
固定資産合計	1,090,051	29.6	779,015	26.6	311,036
資産合計	3,684,440	100.0	2,925,230	100.0	759,210

添付資料

区分	当四半期末 (平成18年8月期第3四半期末)		前年同四半期末 (平成17年8月期第3四半期末)		増減額 (千円)
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(負債の部)					
流動負債					
1. 買掛金	43,090		33,918		
2. 短期借入金	-		500,000		
3. 一年以内返済予定 長期借入金	63,000		268,000		
4. 未払金	348,144		219,120		
5. 未払法人税等	337,437		267,484		
6. 賞与引当金	74,999				
7. その他	159,930		93,753		
流動負債合計	1,026,603	27.9	1,382,276	47.2	355,673
固定負債					
1. 長期借入金	-		63,000		
2. その他	50,197		67,222		
固定負債合計	50,197	1.3	130,222	4.5	80,025
負債合計	1,076,800	29.2	1,512,499	51.7	435,698
(純資産の部)					
株主資本					
1. 資本金	369,056	10.0	-	-	-
2. 資本剰余金	388,679	10.6	-	-	-
3. 利益剰余金	1,849,905	50.2	-	-	-
純資産合計	2,607,640	70.8	-	-	-
負債・純資産合計	3,684,440	100.0	-	-	-
(資本の部)					
資本金	-	-	99,320	3.4	-
資本剰余金	-	-	24,383	0.8	-
利益剰余金	-	-	1,289,027	44.1	-
資本合計	-	-	1,412,731	48.3	-
負債及び資本合計	-	-	2,925,230	100.0	-

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## (2) (要約) 四半期個別損益計算書

区分	当四半期 (平成18年8月期第3四半期)		前年同四半期 (平成17年8月期第3四半期)		増減額 (千円)
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	
売上高	11,874,330	100.0	8,835,836	100.0	3,038,493
売上原価	5,861,852	49.4	4,459,784	50.5	1,402,067
売上総利益	6,012,478	50.6	4,376,052	49.5	1,636,425
販売費及び一般管理費	5,025,583	42.3	3,729,378	42.2	1,296,204
営業利益	986,894	8.3	646,673	7.3	340,221
営業外収益	75,513	0.6	50,215	0.6	25,298
営業外費用	8,858	0.0	13,712	0.2	4,853
経常利益	1,053,549	8.9	683,177	7.7	370,372
特別利益	4,979	0.0	35	0.0	4,943
特別損失	5,805	0.0	3,731	0.0	2,074
税引前四半期純利益	1,052,723	8.9	679,481	7.7	373,241
税金費用	503,575	4.3	276,459	3.1	227,116
四半期純利益	549,148	4.6	403,022	4.6	146,125

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## (3)(要約)四半期個別キャッシュ・フロー計算書

区分	当四半期 (平成18年8月期第3四半期)	前年同四半期 (平成17年8月期第3四半期)	増減額 (千円)
	金額(千円)	金額(千円)	
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期純利益	1,052,723	679,481	
減価償却費	105,086	60,304	
賞与引当金の増減額 (減少: )	74,999		
売上債権の増減額 (増加: )	212,662	27,827	
たな卸資産の増加額 (増加: )	16,938	158,139	
仕入債務の増加額 (減少: )	3,434	13,338	
その他	69,890	36,025	
小計	1,076,534	658,838	
法人税等の支払額	513,933	58,584	
その他	2,080	7,603	
営業活動によるキャッシュ・フロー	560,519	592,650	32,131
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	196,711	40,479	
無形固定資産の取得による支出	38,815	230,855	
子会社株式の取得による支出	70,000		
敷金・保証金差入による支出	126,099	25,930	
敷金・保証金返済による収入	7,136	7,185	
その他	892	50	
投資活動によるキャッシュ・フロー	423,596	290,029	133,567
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額	300,000	200,000	
長期借入金の返済による支出	201,000	201,000	
その他	7,397	12,654	
財務活動によるキャッシュ・フロー	508,397	13,654	494,743
現金及び現金同等物の増減額	371,474	288,967	
現金及び現金同等物の期首残高	1,796,668	1,122,484	
現金及び現金同等物の期末残高	1,425,194	1,411,451	

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

以 上



平成 18 年 7 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社アイケイコーポレーション  
 代 表 者 名 代表取締役社長 加 藤 義 博  
 ( JASDAQ・コード番号 : 3377 )  
 問 合 せ 先 経営管理室・人財管理室・  
 経営企画室管掌  
 取 締 役 松 本 博 幸  
 ( TEL. 03-5773-8414 )

### 平成 18 年 8 月期業績予想 ( 連結 ) に関するお知らせ

平成18年8月期(平成17年9月1日～平成18年8月31日)の業績予想について、株式会社パーク王(平成18年3月1日設立、当社出資比率87.5%)が当社連結対象となったことにもない、平成18年8月期業績予想(連結)を開示するものであります。

記

#### 1. 平成 18 年 8 月期 ( 平成 17 年 9 月 1 日 ~ 平成 18 年 8 月 31 日 ) 業績予想 ( 連結 )

( 単位 : 百万円 )

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 ( A )	-	-	-
今回予想 ( B )	16,520	1,247	666
増減額 ( B - A )	-	-	-
増 減 率	- %	- %	- %

( 注 ) 当社は、過年度において連結財務諸表を作成しておらず、業績予想についても当社 ( 個別 ) のみ作成していたため、前回予想、増減額、増減率及び前期実績については記載しておりません。

#### 2. 業績予想 ( 連結 ) の前提条件

当社は「オートバイライフの総合プランナー」をビジョンに掲げ、オートバイ買取専門店「バイク王」を中心にオートバイに特化した事業展開を行っておりますが、オートバイ駐車場が不足している一方で、駐車違反取締り強化を柱とした「改正道路交通法 ( 平成 18 年 6 月 1 日施行 ) 」等の法改正によるオートバイライフを取り巻く環境の変化が見込まれる中、オートバイユーザーの需要に応え、違法駐車軽減と交通渋滞緩和への貢献を通じたオートバイ業界の健全な発展を目的として、オートバイ用の駐車場事業を営む株式会社「パーク王」( 以下、連結子会社 ) を設立いたしました。( 平成 18 年 3 月 1 日設立、当社出資比率 87.5% )

当該連結子会社は、3月設立当初より、駐車場事業で実績のある「カーテック株式会社」との業

ご注意：上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および仮定に基づき作成しております。したがって、予想に内在する不確定要素により、実際の業績は上記予想と異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

務提携を下に、「バイク王」ブランドとの相乗効果を生かし、順調に事業が立ち上がってまいりました。

以上の結果、従来の業績予想（個別）に加え、平成 18 年 8 月期（平成 17 年 9 月 1 日～平成 18 年 8 月 31 日）業績予想（連結）を発表いたします。

当該連結子会社の新規サービスの売上高が当社（個別）の売上高に加算され、同連結子会社の事業開始にともなう設備投資等の費用負担が発生する結果、売上高につきましては 16,520 百万円、経常利益及び当期純利益につきましては、それぞれ 1,247 百万円、666 百万円となる見込みであります。

なお、平成 18 年 6 月 29 日付当社「平成 18 年 8 月期業績予想の修正（個別）に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想（個別）については変更ございません。

（ご参考）

1．平成 18 年 8 月期（平成 17 年 9 月 1 日～平成 18 年 8 月 31 日）業績予想（個別）

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
平成 18 年 8 月期 予想	16,464	1,302	698
平成 17 年 8 月期 実績	12,084	750	414
増 減 率	36.2%	73.5%	68.3%

以 上

ご注意：上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および仮定に基づき作成しております。したがって、予想に内在する不確定要素により、実際の業績は上記予想と異なる場合がありますので、予めご了承下さい。



平成 18 年 4 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社アイケイコーポレーション  
 代 表 者 名 代表取締役社長 加 藤 義 博  
 ( JASDAQ・コード番号 : 3377 )  
 問 合 せ 先 経営管理室・人財管理室・  
 経営企画室管掌  
 取 締 役 松 本 博 幸  
 ( TEL. 03-5773-8414 )

### 平成 18 年 8 月期 ( 第 8 期 ) 配当実施に関するお知らせ

当社は、平成18年4月17日開催の取締役会において、平成18年8月期(第8期)の期末配当実施について、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 配当実施の経緯

当社は、株主の皆様へ利益還元を行うことを経営の重要課題としておりましたが、これまで財務体質の強化、将来の事業展開への活用のため内部留保を充実させることを重視してきたため、配当を見送ってまいりました。

当社は、今後も継続的な企業価値の向上に努めてまいります。同時に株主の皆様への利益還元の基本政策として、利益配当を実施することといたしました。

なお、本件は平成18年11月に開催予定の第8回定時株主総会に付議する予定です。

#### 2. 平成 18 年 8 月期 ( 平成 17 年 9 月 1 日 ~ 平成 18 年 8 月 31 日 )

	1株当たり中間配当	1株当たり期末配当	1株当たり年間配当
前回予想 (平成17年10月17日公表)	0円 0銭	0円 0銭	0円 0銭
今回修正	0円 0銭	500円 0銭	500円 0銭
(ご参考)前期実績 (平成17年8月期)	0円 0銭	0円 0銭	0円 0銭

(ご参考) 当社は、前期(第7期)までは利益配当を実施していません。

以 上